

新たな“挑戦”と更なる“改善”を株主に説明

～第10回まちづくり藤枝定時株主総会を開催～

要約すると

- 平成28年度事業報告・決算および平成29年度事業計画・予算、役員体制を承認
- 事業の拡大や改善により、中心市街地の活性化に貢献

株式会社まちづくり藤枝（山田壽久社長）は6月22日、市文化センターで第10回定時株主総会を開催し、平成28年度期の事業報告・決算や平成29年度期の事業計画・予算、取締役及び代表取締役の選任などを説明し、承認を得ました。

同社は、平成28年度、駅西駐車場や市駅南自転車駐車場の運営による事業収益を、レンタルサイクル運営や駅周辺活性化イベントの実施、子育て世代支援事業の実施など、中心市街地のまちづくりに還元する事業を実施してきました。また、駅前一丁目8街区市街地再開発事業にも事務局として関わり、中心市街地のさまざまな事業に取り組んできました。

平成29年度は、子育て世代支援事業については規模を拡大していくことや、駅周辺の恒常的なにぎわいの創出に向けて、て～しゃばストリート事業を月1回開催すると共に、民間事業者などと連携し、駅前広場の活用を一層促進していきます。

また、新規事業として空き店舗などの遊休不動産に着目し、リノベーション勉強会などを開催し「まち」の課題、解決に取り組み事業の拡大や改善を計り、更なる中心市街地の活性化に貢献していきます。



藤枝市中心市街地活性化推進課

賑わいと暮らしを創る「コンパクトシティ+ネットワーク」を目指します